

## 臨床研究に関する情報公開および研究協力へのお願い

2022年4月1日から 2022年10月31日までの期間に、福井赤十字病院に入院され、退院されるときに医師・看護師・社会福祉士など多くの種類の職員に支援を受けられた患者さん及びご家族の方は以下をご覧ください。

【研究課題名】 入退院支援加算取得の現状分析と確実な取得に向けた業務改善

【研究期間】 2022年4月1日～2023年3月31日

【研究責任者】福井赤十字病院 所属 地域医療連携課 勝木美奈子

### 【研究目的と意義】

福井赤十字病院では患者さんが退院された後に、ご家族と住み慣れた地域で療養生活が切れ目なく継続できるように支援しています。そのために、元の生活に安心して戻れるよう、地域の医療機関・介護支援専門員・訪問看護ステーション等と連携をしています。また、医師・看護師・リハビリ・栄養士・薬剤師・社会福祉士など多くの種類の医療職員が協働し、退院がスムーズに進むよう支援を行っています。多くの種類の医療職員が共同して行う退院の支援を特別に「退院支援」と言っています。

今後、超高齢化社会が進むと、「退院支援」の必要な患者さんは増加します。治療やケアを受けながら住み慣れたご自宅で療養生活を送るためには、介護サービスや地域のサポートが必要です。しかし、福井赤十字病院は他の病院と比較し「退院支援」を行っている患者さんの数が少ないことが明らかになりました。これは、保険診療で、「退院支援加算」を取得している患者さんの数でわかります。

今回、わたしたちは「退院支援加算」の現状を分析しました。各職種ごとの役割を見直して、必要な患者さんに「退院支援」が確実に実施できることを目的にしています。

### 【研究の方法】

福井赤十字病院で2022年4月1日から2022年10月31日までの期間に入院し、「退院支援」を受けた患者さんを対象とします。研究の方法として、医事サービス課データをもとに、「退院支援」が必要であった患者さんの数と実際に「退院支援」を受けた患者さんの数を比較します。どのような事が原因となって、必要な患者さんが「退院支援」を受けることが出来なかったのかを分析します。そして現在の「退院支援」の仕組みを見直します。

新たに検査や経済的負担をいただくことはございません。また研究実施計画書及び研究の方法に関する資料をご希望があれば閲覧することもできますので、お申し出ください。この研究は福井赤十字病院倫理委員会審査、病院長の許可を受けて実

施するものです。

#### 【個人情報の保護】

収集したデータは個人が特定されるようなデータは利用しません。過程は国が定めた倫理指針「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」「個人情報保護に関する法律」を遵守し、研究対象者の秘密保護に十分配慮します。対応表は本研究の研究責任者が個人情報を厳重に保護します。

#### 【研究協力の任意性と撤回の自由について】

本研究は患者さんの過去のデータを利用するだけです。「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」によると特に文書で同意をいただく手続きが必要ないとされております。しかしご自身の情報を使用されたくない患者さんもおられるかと思えます。その場合は研究に含めませんのでお知らせ下さい。研究への協力を希望されない場合、あるいは不明な点やご心配なことがございましたら、ご遠慮なく下記の担当者までお知らせください。

この研究は氏名、生年月日などのあなたを特定できるデータを分からない形にして、学会や論文で発表しますので、ご了解ください。

#### 【問い合わせ先（研究担当者）】

氏名：勝木美奈子

（福井赤十字病院 地域医療連携課）

住所：〒918-8501 福井県福井市月見 2-4-1

電話：0776-36-3630

FAX：0776-36-4133